



## 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日  
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 肥後銀行  
コード番号 8394 URL <http://www.higobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長  
四半期報告書提出予定日 平成25年11月28日  
特定取引勘定設置の有無 有  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 甲斐 隆博  
(氏名) 林田 達  
配当支払開始予定日

TEL 096-325-2111  
平成25年12月10日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	46,120	6.8	13,253	30.6	8,255	15.5
25年3月期中間期	43,189	14.5	10,147	△16.5	7,148	△0.1

(注) 包括利益 26年3月期中間期 2,331百万円 (△69.1%) 25年3月期中間期 7,546百万円 (△36.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	35.65	—
25年3月期中間期	30.74	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	4,322,104	275,937	6.3
25年3月期	4,323,536	274,655	6.3

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 272,739百万円 25年3月期 271,603百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,200	△2.1	18,700	△8.5	11,400	△16.8	49.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	231,755,291 株	25年3月期	231,755,291 株
26年3月期中間期	214,496 株	25年3月期	204,365 株
26年3月期中間期	231,546,464 株	25年3月期中間期	232,537,308 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	38,736	6.8	12,662	31.8	8,069	61.2
25年3月期中間期	36,284	△2.3	9,605	△19.9	5,005	△29.8
	1株当たり中間純利益					
					円 銭	
26年3月期中間期					34.84	
25年3月期中間期					21.52	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	4,302,055		269,506			6.3
25年3月期	4,304,802		268,564			6.2

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 269,506百万円 25年3月期 268,564百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	70,200	△2.3	17,700	△8.0	11,000	△3.3	円 銭 47.51

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の監査手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料のP. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
3. 中間財務諸表	10
(1) 中間貸借対照表	10
(2) 中間損益計算書	12
(3) 中間株主資本等変動計算書	13

※平成26年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間期の国内経済は、海外経済が徐々に持ち直しに向かうもとで、輸出に持ち直しの動きがみられるほか、大企業を中心とした企業収益の改善や、非製造業を中心として設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかに回復しております。

一方、当中間期の熊本県内経済は、県内製造業の生産が緩やかに回復していることに加え、住宅投資や公共投資の増加等もあり、国内経済同様、緩やかに回復しております。

こうした経済環境のもと、金融面では、期初 12 千円台前半で始まった日経平均株価は、日本銀行の金融緩和によるデフレ脱却への期待感や外国為替相場の動向等を背景に、期中 15 千円台後半まで上昇しました。その後、米国金融緩和の早期縮小懸念から一時 12 千円台まで下落したものの、米国の経済指標等を背景に 14 千円台まで回復しております。

以上のような経済環境のなかで、当行グループは積極的な営業活動を展開し、業績の伸展に鋭意努力いたしました結果、次のような業績を収めることができました。

当中間期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益の増加を主因とするその他業務収益の増加や株式等売却益の増加を主因とするその他経常収益の増加等により、前年同期比 29 億 30 百万円増加し 461 億 20 百万円となりました。

一方、経常費用は国債等債券売却損の増加を主因とするその他業務費用の増加等はありませんでしたが、株式等償却の減少を主因とするその他経常費用の減少等により、前年同期比 1 億 75 百万円減少し 328 億 66 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 31 億 6 百万円増加し 132 億 53 百万円、中間純利益は前年同期比 11 億 6 百万円増加し 82 億 55 百万円となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当中間期における連結財政状態につきましては、預金は、お客様のニーズにお応えし、地域に密着したきめ細かな営業活動を展開いたしました。前期末比 46 億円減少し、中間期末残高は 3 兆 7,221 億円となりました。なお、譲渡性預金の中間期末残高は 2,239 億円となりました。

貸出金は、地元中小企業や公共団体のほか、個人のお客様のご要望に対して積極的にお応えしました結果、前期末比 413 億円増加し、中間期末残高は 2 兆 5,183 億円となりました。

有価証券は、地方債等公共債の引き受けと資金運用としての債券購入などを行いました。売却及び償還により、前期末比 1,505 億円減少し、中間期末残高は 1 兆 4,061 億円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済は、海外経済の持ち直しなどを背景とした輸出環境の改善や、公共投資が各種経済対策の効果から引き続き増加傾向をたどり、住宅投資も増加していくとみられることから、緩やかな回復を続けていくものと思われ。しかしながら、海外景気の下振れ等、国内景気を下押しするリスクは依然として残されております。

一方、熊本県内の景気については、個人消費の底堅い推移や県内製造業の生産活動の緩やかな回復等を背景に、国内経済同様、緩やかな回復を続けていくものと思われ。

以上のような経済環境の中、平成26年3月期の業績予想につきましては、連結ベースでは、経常収益842億円(前回公表値815億円)、経常利益187億円(前回公表値173億円)、当期純利益114億円(前回公表値104億円)を予想しております。当行単体ベースでは、経常収益702億円(前回公表値675億円)、経常利益177億円(前回公表値164億円)、当期純利益110億円(前回公表値100億円)を予想しております。

なお、平成26年3月期の業績見通しにつきましては、以下の指標数値(平成26年3月末)を予想し、算出の前提としております。

添付の平成26年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料18ページの「業績等予想」もご参照ください。

- ・無担O/Nレート：0.100%
- ・短期プライムレート：1.975%
- ・日経平均株価：14,000円

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	173,516	249,978
コールローン及び買入手形	7,819	37,277
買入金銭債権	1,097	813
特定取引資産	1,325	1,257
金銭の信託	4,969	4,947
有価証券	1,556,765	1,406,171
貸出金	2,477,055	2,518,398
外国為替	5,480	4,260
リース債権及びリース投資資産	20,897	21,853
その他資産	30,168	31,897
有形固定資産	46,417	47,209
無形固定資産	6,369	6,272
繰延税金資産	532	457
支払承諾見返	11,481	11,614
貸倒引当金	△20,359	△20,306
資産の部合計	4,323,536	4,322,104
<b>負債の部</b>		
預金	3,726,782	3,722,100
譲渡性預金	218,138	223,979
債券貸借取引受入担保金	29,126	26,271
特定取引負債	210	278
借入金	11,106	13,037
外国為替	41	57
その他負債	25,969	26,971
役員賞与引当金	87	—
退職給付引当金	8,305	8,348
偶発損失引当金	497	417
睡眠預金払戻損失引当金	713	604
本店建替損失引当金	281	281
繰延税金負債	10,631	6,703
再評価に係る繰延税金負債	5,508	5,500
支払承諾	11,481	11,614
負債の部合計	4,048,881	4,046,166
<b>純資産の部</b>		
資本金	18,128	18,128
資本剰余金	8,133	8,133
利益剰余金	199,981	207,210
自己株式	△111	△117
株主資本合計	226,133	233,355
その他有価証券評価差額金	44,153	36,650
繰延ヘッジ損益	△4,426	△2,995
土地再評価差額金	5,743	5,728
その他の包括利益累計額合計	45,470	39,383
少数株主持分	3,051	3,198
純資産の部合計	274,655	275,937
負債及び純資産の部合計	4,323,536	4,322,104

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	43,189	46,120
資金運用収益	27,418	26,807
(うち貸出金利息)	19,081	18,322
(うち有価証券利息配当金)	8,160	8,244
役務取引等収益	5,377	5,689
特定取引収益	25	29
その他業務収益	9,189	11,207
その他経常収益	1,177	2,387
経常費用	33,042	32,866
資金調達費用	2,084	2,387
(うち預金利息)	812	785
役務取引等費用	1,762	1,830
特定取引費用	—	1
その他業務費用	5,727	7,829
営業経費	20,011	20,156
その他経常費用	3,456	661
経常利益	10,147	13,253
特別利益	1,946	0
固定資産処分益	—	0
負ののれん発生益	1,885	—
その他の特別利益	60	—
特別損失	42	23
固定資産処分損	1	0
減損損失	40	23
税金等調整前中間純利益	12,051	13,231
法人税、住民税及び事業税	4,511	5,172
法人税等調整額	275	△346
法人税等合計	4,786	4,825
少数株主損益調整前中間純利益	7,264	8,405
少数株主利益	115	150
中間純利益	7,148	8,255

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	7,264	8,405
その他の包括利益	282	△6,074
その他有価証券評価差額金	1,960	△7,505
繰延ヘッジ損益	△1,668	1,431
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	—
中間包括利益	7,546	2,331
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,436	2,184
少数株主に係る中間包括利益	110	147



(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	18,128	18,128
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,128	18,128
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	8,133	8,133
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,133	8,133
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	188,829	199,981
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,050	△1,041
中間純利益	7,148	8,255
自己株式の処分	△6	△0
土地再評価差額金の取崩	14	15
当中間期変動額合計	6,106	7,228
当中間期末残高	194,936	207,210
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△90	△111
当中間期変動額		
自己株式の取得	△4	△6
自己株式の処分	39	0
連結子会社の増加に伴う自己株式の増加	△39	—
持分法適用会社の減少に伴う自己株式の減少	2	—
当中間期変動額合計	△1	△6
当中間期末残高	△91	△117
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	215,002	226,133
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,050	△1,041
中間純利益	7,148	8,255
自己株式の取得	△4	△6
自己株式の処分	33	0
連結子会社の増加に伴う自己株式の増加	△39	—
持分法適用会社の減少に伴う自己株式の減少	2	—
土地再評価差額金の取崩	14	15
当中間期変動額合計	6,105	7,222
当中間期末残高	221,107	233,355

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	29,348	44,153
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	1,955	△7,502
当中間期変動額合計	1,955	△7,502
当中間期末残高	31,304	36,650
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△2,373	△4,426
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,668	1,431
当中間期変動額合計	△1,668	1,431
当中間期末残高	△4,041	△2,995
土地再評価差額金		
当期首残高	5,832	5,743
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△14	△15
当中間期変動額合計	△14	△15
当中間期末残高	5,818	5,728
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	32,808	45,470
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	272	△6,086
当中間期変動額合計	272	△6,086
当中間期末残高	33,081	39,383
少数株主持分		
当期首残高	2,087	3,051
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	766	146
当中間期変動額合計	766	146
当中間期末残高	2,854	3,198
純資産合計		
当期首残高	249,898	274,655
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,050	△1,041
中間純利益	7,148	8,255
自己株式の取得	△4	△6
自己株式の処分	33	0
連結子会社の増加に伴う自己株式の増加	△39	—
持分法適用会社の減少に伴う自己株式の減少	2	—
土地再評価差額金の取崩	14	15
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	1,039	△5,939
当中間期変動額合計	7,144	1,282
当中間期末残高	257,042	275,937

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

3. 中間財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	173,045	249,241
コールローン	7,819	37,277
買入金銭債権	1,097	813
特定取引資産	1,325	1,257
金銭の信託	4,969	4,947
有価証券	1,559,073	1,408,481
貸出金	2,493,073	2,535,271
外国為替	5,480	4,260
その他資産	13,861	14,535
その他の資産	13,861	14,535
有形固定資産	46,207	47,154
無形固定資産	6,294	6,200
支払承諾見返	11,481	11,614
貸倒引当金	△18,927	△19,000
資産の部合計	4,304,802	4,302,055
<b>負債の部</b>		
預金	3,729,857	3,726,448
譲渡性預金	218,138	223,979
債券貸借取引受入担保金	29,126	26,271
特定取引負債	210	278
外国為替	41	57
その他負債	21,631	22,332
未払法人税等	1,764	5,055
リース債務	2,428	3,139
資産除去債務	290	293
その他の負債	17,148	13,844
役員賞与引当金	87	—
退職給付引当金	8,033	8,062
偶発損失引当金	497	417
睡眠預金払戻損失引当金	713	604
本店建替損失引当金	281	281
繰延税金負債	10,628	6,701
再評価に係る繰延税金負債	5,508	5,500
支払承諾	11,481	11,614
負債の部合計	4,036,237	4,032,549

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	18,128	18,128
資本剰余金	8,133	8,133
資本準備金	8,133	8,133
利益剰余金	196,986	204,028
利益準備金	18,128	18,128
その他利益剰余金	178,857	185,899
不動産圧縮積立金	447	637
不動産圧縮特別勘定積立金	405	214
別途積立金	164,387	172,387
繰越利益剰余金	13,617	12,660
自己株式	△111	△117
株主資本合計	223,137	230,173
その他有価証券評価差額金	44,110	36,599
繰延ヘッジ損益	△4,426	△2,995
土地再評価差額金	5,743	5,728
評価・換算差額等合計	45,427	39,332
純資産の部合計	268,564	269,506
負債及び純資産の部合計	4,304,802	4,302,055

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	36,284	38,736
資金運用収益	27,376	26,778
(うち貸出金利息)	19,044	18,295
(うち有価証券利息配当金)	8,154	8,243
役務取引等収益	5,418	5,732
特定取引収益	25	29
その他業務収益	2,289	3,823
その他経常収益	1,174	2,374
経常費用	26,678	26,074
資金調達費用	2,013	2,333
(うち預金利息)	813	785
役務取引等費用	1,965	2,060
特定取引費用	—	1
その他業務費用	108	1,671
営業経費	19,250	19,366
その他経常費用	3,340	640
経常利益	9,605	12,662
特別利益	—	0
特別損失	42	23
税引前中間純利益	9,563	12,639
法人税、住民税及び事業税	4,244	4,989
法人税等調整額	313	△418
法人税等合計	4,558	4,570
中間純利益	5,005	8,069

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	18,128	18,128
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,128	18,128
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	8,133	8,133
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,133	8,133
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	8,133	8,133
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,133	8,133
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	18,128	18,128
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,128	18,128
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>不動産圧縮積立金</b>		
当期首残高	337	447
当中間期変動額		
不動産圧縮積立金の積立	—	190
当中間期変動額合計	—	190
当中間期末残高	337	637
<b>不動産圧縮特別勘定積立金</b>		
当期首残高	—	405
当中間期変動額		
不動産圧縮特別勘定積立金の積立	—	△190
当中間期変動額合計	—	△190
当中間期末残高	—	214
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	156,387	164,387
当中間期変動額		
別途積立金の積立	8,000	8,000
当中間期変動額合計	8,000	8,000
当中間期末残高	164,387	172,387

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	13,304	13,617
<b>当中間期変動額</b>		
不動産圧縮積立金の積立	—	△190
不動産圧縮特別勘定積立金の積立	—	190
別途積立金の積立	△8,000	△8,000
剰余金の配当	△1,046	△1,041
中間純利益	5,005	8,069
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	14	15
当中間期変動額合計	△4,026	△957
当中間期末残高	9,277	12,660
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	188,157	196,986
<b>当中間期変動額</b>		
不動産圧縮積立金の積立	—	—
不動産圧縮特別勘定積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
剰余金の配当	△1,046	△1,041
中間純利益	5,005	8,069
自己株式の処分	△0	△0
土地再評価差額金の取崩	14	15
当中間期変動額合計	3,973	7,042
当中間期末残高	192,131	204,028
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△87	△111
<b>当中間期変動額</b>		
自己株式の取得	△4	△6
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	△3	△6
当中間期末残高	△91	△117
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	214,332	223,137
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△1,046	△1,041
中間純利益	5,005	8,069
自己株式の取得	△4	△6
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	14	15
当中間期変動額合計	3,969	7,036
当中間期末残高	218,302	230,173



(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	29,338	44,110
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,008	△7,511
当中間期変動額合計	2,008	△7,511
当中間期末残高	31,347	36,599
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△2,373	△4,426
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,668	1,431
当中間期変動額合計	△1,668	1,431
当中間期末残高	△4,041	△2,995
土地再評価差額金		
当期首残高	5,832	5,743
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△14	△15
当中間期変動額合計	△14	△15
当中間期末残高	5,818	5,728
評価・換算差額等合計		
当期首残高	32,798	45,427
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	325	△6,094
当中間期変動額合計	325	△6,094
当中間期末残高	33,124	39,332
純資産合計		
当期首残高	247,131	268,564
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,046	△1,041
中間純利益	5,005	8,069
自己株式の取得	△4	△6
自己株式の処分	0	0
土地再評価差額金の取崩	14	15
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	325	△6,094
当中間期変動額合計	4,295	941
当中間期末残高	251,426	269,506